



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年8月26日（水） 岐阜県発表資料			
担当所属	担当課・係	担当者	電話番号
希望が丘こども医療福祉センター	総務課	田中	電話 058-233-7121 FAX 058-233-7123
医療福祉連携推進課	障がい児者医療推進係	水谷	内線 3282 直通 058-272-8279 FAX 058-278-2871

本日の取材は18時30分までにお願いします。

希望が丘こども医療福祉センターでの セアカゴケグモの疑いのあるクモの発見について

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター（岐阜市則武1816-1）において、下記のとおり特定外来生物である「セアカゴケグモ」の疑いのあるクモが発見されました。

なお、本事案に伴うけが人等はありません。

記

1 経緯

- 令和8年8月26日（水）午前8時30分ごろ、敷地内南側の園庭（地図参照）で、セアカゴケグモの疑いのあるクモ2匹を施設職員が発見した。
- クモは駆除し、周辺に殺虫剤を散布。
- 施設職員が周辺を調査したところ、他に発見はなし。

2 対応状況

- 昨年度発見時から継続している施設内各所での点検及び注意喚起の掲示を引き続き実施。

希望が丘子ども医療福祉センター 位置図



©岐阜県

<参考>

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成7年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒をもっています。

※咬まれた場合の症状

- ・咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
- ・通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
- ・重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。

セアカゴケグモの疑いのあるクモ

